

令和6年 厚岸町二十歳のつどい

1月5日、令和6年厚岸町二十歳のつどいが本年度20歳を迎える77人が出席のもと、厚岸町立真龍小学校で挙行されました。

オープニングセレモニーでは、町の指定文化財であり、昨年11月に北海道文化財保護功労者を受賞された、厚岸かぐら同好会が演舞を披露しました。

式典では、鈴木妃里さんが町民憲章の朗読を行い、参加者を代表して田海瑛大さんと大和愛生さんが「誓いのことば」で、地域の人たちや家族への感謝を述べ、二十歳としての責任と自覚を持ち一歩ずつ挑戦し続けることを誓いました。

また、池田萌人さんが渡部厚岸警



察署長に交通安全宣言を行い、交通ルールの厳守を誓いました。
森脇実行委員長は「ふるさと厚岸を愛する心を忘れずに、それぞれの場所で輝いてほしい」と式辞を述べました。
式典終了後には、地元ミニ給食の配布や、写真撮影ブースで記念写真を撮るなど、思い出に残る門出の日となりました。

二十歳を迎えた 皆さんに聞く

将来の夢や抱負



鈴木 妃里 さん



田海 瑛大 さん



大和 愛生 さん



池田 萌人 さん



茜 碧空 さん



上野 広海 さん



千葉 舜世 さん



近藤 瑠那 さん

